

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	クオリティ・オブ・ライフ我孫子支援教室		
○保護者評価実施期間	2026年2月1日		2026年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	2026年 2月 15日		2026年 3月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	カリキュラムの豊富さ	保育の観点から、季節に応じた制作物や工作・ダンス・リトミックなど、利用者が飽きずに活動できるカリキュラムを豊富に準備している。 また五感が鍛えられることにより、身体の発達や様々なことにチャレンジできる環境を整えている。	利用者の作品を教室へ展示し、保護者会や地域交流の場を設けながら、こどもたちの作品に触れてもらえる機会を増やしていきたい。作品や発表を通してこどもたちの成長や個性を感じてもらい、地域とのつながりも深められる温かな場づくりを目指していきたい。
2	SNSの活用	SNSを活用して幅広い年齢層・地域の方と繋がりを持てるようにしている。また、たくさんの方に知ってもらえるように積極的にSNS活用をしている。	SNSを活用してこどもたちの日々の様子や成長を保護者の方々に発信し、安心して見守っていただける環境を作りたいと考えている。また、保護者様からの声や反応も取り入れながら今後のカリキュラムや支援内容の充実につなげていきたい。
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	発表の機会が少ない	日頃からダンス練習に取り組んでいるが、発表する機会がまだまだ少ないため、今後は教室での発表機会を増やしたいと思っている。また、制作した作品も持ち帰るだけではもったいないので展示などをできるように考えていきたい。	発表会という大きな形ではなくても、保護者会などで練習の成果を披露できる機会を設けることで子どもたちが目標をもって意欲的に活動に取り組めるようにしていきたい。また、作品展示等も行い、よりたくさんの方に子どもたちの活動の頑張りを見ていただける機会を作りたい。
2	開所日が週5日	新規の利用者を増やして週5日開所から週6日開所にしていきたい。利用者の希望、職員の配置などを調整し、今後に向けて新規利用者に対応できる対策を検討していく。	利用者を増やしていけるよう、相談員の方々や地域の協議会へ積極的に参加し、地域でどれくらいの子どもたちが支援教室を必要としているのかを把握できる機会を増やしていきたいと考えている。また相談員の方々との情報共有や連携を丁寧に行い、一人ひとりによりよい支援を提供できる体制づくりにつなげていきたい。
3			